

南三陸

お知らせ版

2016年7月15日発行

編集・発行/南三陸町企画課

「ツール・ド・東北2016」町民ボランティア募集

石巻、女川、南三陸、気仙沼の2市2町を舞台に、東北の復興を目的とした自転車レース「ツール・ド・東北」が今年も開催され、全国から多くのライダーが当町を訪れます。

町では、本イベントの開催にあわせ、神割崎及び歌津地区に設置されるエイドステーション（休憩箇所）の町民ボランティアを下記のとおり募集します。復興支援への感謝の気持ちと、南三陸の元気を伝えながら、一緒にイベントを盛り上げませんか。



- ◇日時 9月18日(日) 午前7時から午後3時まで
- ◇場所 神割崎エイドステーション（戸倉字寺浜 神割崎キャンプ場駐車場）
歌津エイドステーション（歌津字皿貝 山庄建設株式会社敷地内）
- ◇担当業務 エイドステーション運営業務（飲食ブースの補助など）
- ◇応募条件 中学生以上で健康な方（※18歳未満の方は、保護者の同意が必要です）
- ◇募集締切 8月19日(金)

問い合わせ 産業振興課観光振興係 ☎46-1378

生ごみは分ければ大切な資源です!!

これからの季節は、気温も上がり生ごみのおいが発生しやすくなります。

そこで、生ごみがおわらないような方法をご紹介します。

①しっかり水を切る

生ごみが水分を多く含んでいると、腐りやすく、においのもとである雑菌の繁殖が進みます。しっかりと水気を切ることで生ごみのおいと重さも減り、一石二鳥です！

②酢を使う

ご家庭にある酢を水で5倍に薄めて、生ごみにふりかけるとにおいが軽減されます。

③お茶殻やコーヒー豆のカスを混ぜる

お茶を入れた後のお茶殻やコーヒーを入れた後の豆のカスを生ごみに入れることで、においが少なくなります。お茶殻やコーヒー豆のカスは生ごみとして処理されるので一緒に入れても心配ありません！

④重曹を使う

ご家庭にある重曹を生ごみにふりかけるとにおいが軽減されます。

また、重曹スプレーも効果的です。作り方は、重曹と40度ほどのぬるま湯を1：5の割合で混ぜます。混ぜた液を霧吹きに入れ、生ごみに吹きかけてください。生ごみのおいが出る前にかけるとさらに効果的です。

回収された生ごみは再利用され、液肥という肥料になり、田畑に散布されます。

これからも生ごみの分別のご協力をお願いします。



問い合わせ 環境対策課廃棄物対策係 ☎46-5528